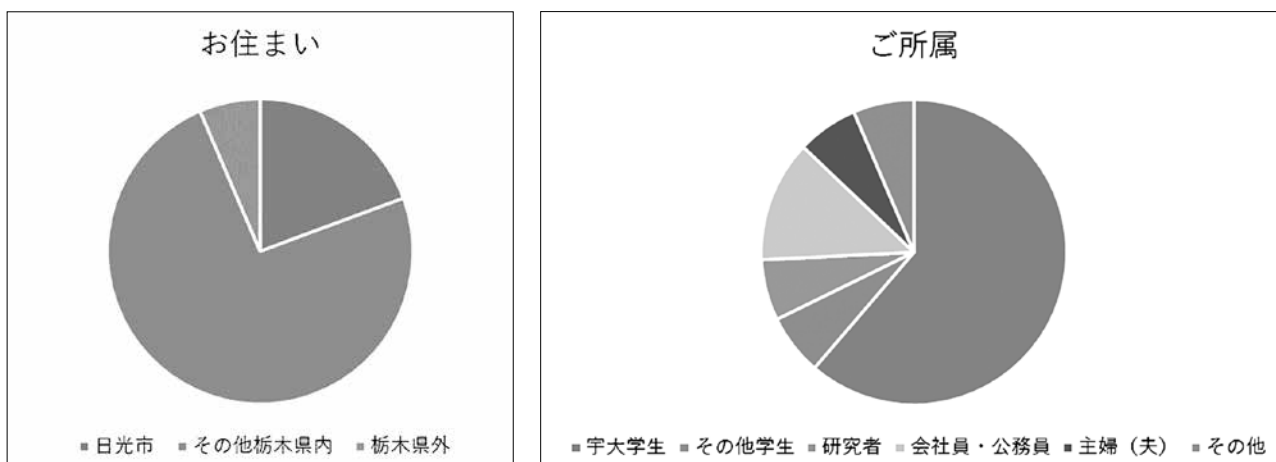


関連資料

■ シンポジウム後のアンケート結果

小野寺 櫻 子 (宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター)

日光プロジェクトシンポジウム後、約 80 名の聴講者のうち 31 名の方からアンケートの回答をいただきました。その回答の抜粋を報告します。



Q. 本日のシンポジウムにご意見・ご感想等ございましたら、ご自由にご記入ください。

記述された内容をそのまま掲載します。

- ・日光というと東照宮のイメージが強くありましたが奥日光の問題について詳しく知ることが出来ました。観光業に興味があるので大変興味深かったです。
- ・奥日光に楽しめることができました。
- ・観光や自然保護についての様々な意見や考えを聞いて大変興味深かったです。ありがとうございました。
- ・私自信はトイレフィールドワーク参加によって、もっとトイレ数が少ないことが思っていた。本日のシンポジウムで他の班も同じトイレの数が少ないことを思われていることが分かった。丁寧に紹介していただきありがとうございました。色々な歴史・光景の情報を身につけることになりました
- ・色々な視点から日光の観光についてのお話が聞けて、非常に勉強になりました。
- ・Salk 氏の、道路を未舗装化しては？という提案は、かなり大胆だが興味深かったです。
- ・自分は道外出身で日光に関してあまり知らなかったので、日光の観光地作りに関して興味深く聞くことができました。
- ・留学生の発表時間を 15 分～ 20 分にしてほしいと思いました。質疑応答の時間があれば良かったと思いました。
- ・とても参考になりました。日光の魅力をさまざまな角度から考えることができました。
- ・貴重な意見をお聞かせいただきありがとうございます。人にとっていろいろな合流が大切なことであると思います。これからも機会がありましたら日光にお越しく下さい。協会としてどのような機会ができるか検討したいと思います。

- ・本日のシンポジウムは先生たちから奥日光の聞いたことがない面とわかりました。歴史的美しさが溢れながら、観光地のため様々な問題が発生してしまいました。研究生たちからプレゼントをしてくれて、たくさん良い意見をもらいました。いい経験になりました。ありがとうございます。
- ・参考になった。学生（若い方）さんの意見は今後必要。Kiss先生の行動力が肝心は、共感する。
- ・第1部では専門的な分野から日光市の観光や観光全体に関するお話を聞けました。観光が環境や経済にも関わるといことなので、サステナブルな観光が今後重要になるのだと感じました。KISS先生のスウェーデンの宿泊施設のお話が特に興味深かったです。宿泊客の7割が次の宿泊を予約して帰るということを知り、観光客にとって魅力的な場所なのだと感じました。第2部では留学生の視点からの発表・提言が興味深かったです。EV車の利用に注目をしていたりSNSの発信など、若者ならではのアイデアだと感じました。EV車に関して、駅からの自家用車の移動を原則禁止にするとご提案がありましたが、そうすると駅近くの駐車場がいっぱいになってしまう可能性があると感じました。駅の利用客の迷惑にもならないように別の場所に新たに駐車場を設置する必要があると思いました。
- ・SDGsの視点をたくさん取り上げて、また奥日光の観光についてもたくさんの良いアイデアが紹介されて、とても楽しく参加させていただきました。第1部、第2部ともにとても興味深い内容で、参加してよかったと思いました。特に今ホットな話題である環境問題と関連させて問題点を見ている点や、Bernerdett Kiss先生、Carl Salk先生による視点はこれからの観光産業にとって重要であり、とても面白い内容でした。
- ・留学生の皆さんが考えられた案の中でも、アプリケーションを活用して奥日光の魅力発信を行おうというものが一番魅力的に感じました。このような素晴らしい機会を頂けたことを大変嬉しく思います。ありがとうございました。
- ・大久保先生、森田先生の講話ではこれまでの奥日光について、Kiss先生、Salk先生、留学生の講話ではこれからの奥日光についてお話を伺うことができたように思います。ありがとうございました。特にこれからの奥日光に関する内容は関心が高いものでした。今回のシンポジウムタイトルや「再発見」というキーワードをみて参加され方は、そのほとんどが、すでに奥日光について関心が高く、情報収集をしている方ではないかと思えます。したがって、講話内容としてこれまでの奥日光に関する部分はすでに知っていることも多く、興味関心が高いのは後半のこれからの奥日光に関する分野ではないかと思いました。一方で、主催者側の皆様が今回のシンポジウム参加者像として、これから奥日光に関心を高めていく方を想定していたのであれば、大久保先生の地理的背景、森田先生の文化的背景へ着目した講話はとても重要であったと感じます。
- ・Carl Salk先生の囚われない視点、柔軟な価値観に心が動いた。勇気の根底にある本当の優しさを感じた。日光国立公園に対し彼の様に地球的視野を持って取り組んで欲しいと思った。11月13日に参加したスタッフのなかに、市民が、これほど労力と税金を使って維持管理していることを、来訪者に理解してもらうことも必要、と話していたが、今日の発表を聞いて、その視点に立つ必要性もあるように思えた。参加させていただきとても良かったです。お世話になりました。

Q. 今後、取り上げて欲しいテーマがありましたら教えてください。

記述された内容をそのまま掲載します。

- ・奥日光全体に楽しめる方法と提言
- ・日光を訪れる外国人観光客について興味があります。
- ・日光にどのような興味があり、知りたいことや体験（やってみたい）したいことはありますか？ 日光に

どのようなものがあれば、行ってみたいと思いますか？

- ・ 景観（例えば廃墟問題） 外来種問題 国立公園であることの周知対策
- ・ I would be very interested to see high school or junior students involved in the activities in the future. Also, I would be appreciated it if the program provided deeper activities toward cultural history activities or camping in the sightseeing area. I think it's a wonderful opportunity for foreign students or people to learn, share, and remember more activities and information about Japanese culture, especially in the Nikko area rather than just only sightseeing.
- ・ タイトルから想像される参加者像や私個人的には、後半部分へ特にフォーカスしたテーマに期待したいと感じます。「自然を守る」とはどういった状態を指すのかは立場や目指すかたちによって変わると思います。その中で地域に係る人たちが同じ方向を向きながら対応していくにはどうすればよいか。交通問題、ゴミ問題、トイレの改修、これまで幾度となく話題に上がってきたことへの具体的な改善策はなにか。理想の実現までの段階的なゴールは何か。地元の方々は何十年とこれらの問題と一緒に生活してきたはずですので、奥日光への訪問者とはまた違ったアンケート結果が出るかもしれません。留学生のみなさんが継続比較調査をしてくれたら面白そう。Kiss 先生のおっしゃるように難しくても行動に移すため、行動に移しやすくなるような、これまでのマインドを変える視点が必要と考えます。最後になりましたがシンポジウムの企画・運営、また広報誌などへ告知いただき、ありがとうございました。

(以上)